



---

## プロダクトデザイン学科の有志学生たちが、3月14日に東松島にオープンする 複合施設「いろどりの丘」の「UX デザイン」を手掛けました

---

東北芸術工科大学(山形市上桜田/学長 中山ダイスケ)では、プロダクトデザイン学科および映像学科2~4年生あわせて12名の有志学生たちが、長田純一(おさだ・じゅんいち)プロダクトデザイン学科准教授監修のもと、「北原病院グループ(医療法人社団 KNI、NPO 法人 日本医療開発機構、株式会社 KMSI)」「(理事長:北原茂実/本部:東京都八王子)と共創し、3月14日に東松島で内覧会を開催する複合施設「いろどりの丘」の「UX(ユーザーエクスペリエンス)のデザインを行いました。

### ■UX デザインとは

UXとは、サービスなどによって得られるユーザー体験を意味する言葉です。住民のライフスタイルに寄り添い、地域の復興拠点となるためにはどのような配慮が必要なのか。そのためには施設をオープンするだけでなく、この場所の楽しみ方を積極的に伝える必要があります。そこで UX デザインの手法を用いて、施設のユーザーとして3パターン(子ども・40代女性・70代男性)を想定し、時間軸(直近→長期)、それぞれの感情や思考の動向などから、どのような声掛けやサービスが必要なのか、KNIスタッフ(企画系・理学療法士・看護師など)が中心となって考えてきた UX ストーリーを、同学科の学生たちが細かく分析し、「UX マップ」に書き換える作業をこの1ヵ月間行ってきました。

■集い、愉しみ、健康になる新たなライフスタイルの発信地としてこれまでの枠組みにとらわれない施設「いろどりの丘」は、お風呂や岩盤浴、コミュニティガーデン、農場、カフェレストランなど、これまでの医療という枠組みにとらわれない機能を持っています。そこで、地域住民のみなさんに有効に利用していただくためにどのようなサービスが必要で、スタッフがどのように動くか、この1ヵ月間、現地スタッフと本学学生たちがインターネット会議ツールを利用し、熟慮を重ねてきました。

### ■東松島出身の映像学科4年生がこの施設のオープニングスタッフに

今回のプロジェクトに参加している映像学科4年生の勝又菜弥稀(かつまた・なみき)さんは、東松島出身で、東日本大震災当時は、自宅が津波の被害によって直撃を受けました。2021年4月からはこの施設のオープニングスタッフとして、広報やプロモーションはもちろん、施設全体の運営にかかわっていく予定です。地域に入り込み、人々の暮らしを支えるステークホルダーとして、「新しいデザインのあり方」を本学で学んだ学生を送り出します。

### ■内覧会を開催(本施設のオープニングに際し、内覧会を開催します)

日時:3月14日(日)報道関係者説明会 12:30~14:00 (10:00~落成式/11:00~関係者/14:00~一般)

会場:複合施設「いろどりの丘」(東松島市野蒜ヶ丘 2-25-1、25-2)

出席者:医療法人社団 KNI・NPO 法人日本医療開発機構理事長 北原茂実、北原病院グループスタッフ、東北芸術工科大学プロダクトデザイン学科准教授 長田純一、本学学生有志

---

配信元:東北芸術工科大学 企画広報課 TEL:023-627-2246(平日 9:00~17:00)

【本件に関するお問い合わせ先】 いろどりの丘落成式・内覧会広報担当:亀田  
電話:042-645-1356(北原国際病院)、070-7481-4177(亀田)